

時計台の図柄を使った自治宝くじの発売について

関東・中部・東北自治宝くじでは、第 1929 回から新しいシリーズとして「ふるさと観光シリーズ」を始めます。

このシリーズは、関東・中部・東北地方などの各地域を代表する観光名所を、宝くじの図柄として紹介していくものですが、このたび、シリーズの第 1 回目として、「札幌市時計台」が選定されました。

北海道大学の前身である札幌農学校の演武場として明治 11 年（1878 年）に建築され、今も澄んだ鐘の音とともに時を刻む札幌市時計台は、札幌市のシンボルの 1 つと言えます。

今回の図柄は、初雪の舞う中、幻想的にたたずむ時計台の姿が描かれ、発売時期に合わせた北国の季節感あふれるものとなっており、札幌市の PR にも一役買ってもらえるものとなっています。

宝くじの益金は、札幌市にとって貴重な財源となりますので、時計台が、美しく鮮やかに描かれた「第 1929 回関東・中部・東北自治宝くじ」を、多くの市民の方が購入して下さるよう期待しています。

1 発売期間

平成 16 年 11 月 17 日（水）～11 月 24 日（水）

2 発売額面金額

1 枚 100 円

3 発売地・発売場所

北海道、青森・岩手・宮城・秋田・山形・福島・茨城・栃木・群馬・埼玉・千葉・神奈川・新潟・富山・石川・福井・山梨・長野・岐阜・静岡・愛知・三重の各県と札幌・仙台・さいたま・千葉・川崎・横浜・名古屋の各市（1 道 2 2 県 7 市）の宝くじ売り場

4 1 等当選金

1 千万円

5 抽選日

平成 16 年 11 月 25 日（木）

問い合わせ先

財政局財政部総務資金課 2 1 1 - 2 2 1 6